

みんなの大和NEWS

<発行部数 7750部>

発行／中野区大和区民活動センター運営委員会
編集／みんなの大和NEWS編集委員会
住所／〒165-0034 中野区大和町 2-44-6

TEL／03-3339-6125 FAX／03-3339-6126
集会室予約／03-3339-6141
Email／nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp



「百人一首+の会」



私の今年の一文字。

明けまして おめでとうございます

日々、私たちの暮らしを見守り、困った時には手を差し伸べてくれる。
そんな、大和町にとって頼もしい組織の方々から“今年の一文字”をいただきました。
今年こそコロナが収束し、平穏な生活が戻るといいですね。



日赤奉仕団大和分団

分団長／伊藤栄資さん

赤十字の、地域での主な活動は
応急救護の普及と、献血のお願いです。
また、災害時の炊き出しや
避難所開設運営の訓練にも取り組んでいます。
大和地域が、今年も平穏であります事を
祈念申し上げます。



中野区保護司会

副会長／高橋恵美子さん

更生保護の合い言葉は
「人はみな、生かされて生きてゆく」。
あやまちを犯した人も、地域で生き
直せるように支えるのが保護司の
仕事です。大和地域の支え合いが、
さらに広がる一年になりますように。



大和地区民生児童委員協議会

副会長／藤井美江子さん

コロナ禍が始まってから、
会いたい人とも思うように会えない
状況が続き、会って話をする事の
大切さを改めて感じました。
大和町の色々な場所に伺い、地域の
皆様と交流したいです。



鷲宮地域包括支援センター

管理者／片山 薫さん

コロナ禍での制限も
多々ありますが、皆様の一年が
充実したものでありますよう。
出来ることを一つひとつ、
丁寧に取り組んでいきたいと
思います。



大和区民活動センター

アウトリーチ推進担当

係長／田島経二さん

「和」。「和む(なごむ)」と読みます。
「平和」「調和」「温和」など、
和をもって、良い方向に可能性を
広げていけるような年になると、
良いと思います。本年も、ご協力
よろしく願います。



社会福祉法人中野区社会福祉協議会
地域活動推進課中野ボランティアセンター

大和地域担当／二瓶良恵さん

社協のお仕事も地域での暮らしも、
いろんな方と繋がって成り立つ
ものだと感じています。
今年も、大和地域の皆さんと
出会える場づくり、一緒に活動
できることを楽しみにしています。
よろしく願います！



シルバー人材センター大和班

班長／勝岡鉦一さん

「ほんのう」と読みます。
この字は108画で、とても
書けませんし読めませんが、
除夜の鐘も108つですね。
今年は、この「ほんのう」を少しでも
減らしてゆきたいと思っておりますので、
どうぞよろしくお願い申し上げます。





ご報告します。

去年は、センターのイベントはすべて無事に開催されました。まだコロナは収束しませんが、今年も負けずに頑張りましょう。

明和中学校『<第2回>合唱コンクール』

11月2日(水)なかのZEROホールで開催されました。実行委員やパートリーダーを中心に、日々積み上げてきた練習の成果を発揮し、一人一人の個性ある歌声が会場に広がりました。

今年のスローガンは“天歌統一～轟かせ、共鳴～”で、四字熟語の“天下統一”にかけて、歌でそれぞれのクラスを統一しようという意味が込められています。また、スペシャルゲストとして、明和中の校歌を作ってくださいとされた尾崎亜美さんが登場し、ミニコンサートが開かれました。初めて全学年が合同で行うことができた今回のコンクールは、思い出に残る行事になったと思います。(村上・大前)



青少年育成大和地区委員会『ウォークラリー』

11月3日(祝)青少年育成大和地区委員会は『ウォークラリー』を参加者36名(子ども28名、大人8名)、スタッフ38名で実施しました。今回もコマ図を見ながら、野方地区を<Aコース>5班と、反対回りの<Bコース>4班に分かれて歩きました。途中で<Aコース>と<Bコース>の班がすれ違い、お互いにエールを送っていました。チェックポイントでは、いつもと同じように公衆電話を掛ける体験やクイズのほかに、今回は的当てゲームが登場して、得点に結構差が出ていましたね。設定時間にいかに近い時間で回ってくるかの時間得点と、チェックポイントの課題得点で順位を決め、1位から3位の班には金・銀・銅のメダルが授与されました。(佐久間)



TAC 未来こども保育園大和町『保育参加』

コロナ禍のため、運動会の代わりに保護者が参加する『保育参加』を11月8日(火)に行いました。この企画は、保護者の方にお子さんと一緒に園生活を体験してもらい、家庭とは違うお子さんの成長を感じてもらうのが主旨だそうです。スタートは“朝のうた”などを全員で合唱し、次に“ディズニー体操”“リトミック”と続き、最後は保護者を交えた食事体験で終了しました。

この日参加された保護者の方から、感想を伺いました。「集団の中で、自分の事は自分でできる我が子を見て、成長を感じました」「楽しかった!『保育参加』をもっとやってほしい」など、この企画は保護者の方々には好評でした。



来てね!見てね!大和の催し

*コロナ感染状況によっては、中止になる場合があります。



2月
27
(月)

『知って得する防災講座』

- 時間 / 13:30 ~ 14:30
- 会場 / 当センター2階 洋室2・3号室
- 参加費 / 無料

テーマ『避難所に頼らない、在宅避難のすすめ』

●講師 / 野方消防団員・防災士・中野区防災リーダー 甚野誠一郎氏

●募集 / 申込先着30名 申し込みは2月6日(月)から、電話またはメールで受付ます。

*参加者には、お土産を差し上げます。
*詳細は1月下旬に掲示板・HPでお知らせ。

■主催 / 大和区民活動センター運営委員会



私たちの町を守るための『大和地区合同防災訓練』

コロナ禍のため、去年は縮小開催だった『大和地区合同防災訓練』が、10月30日(日)に明和中学校グラウンドで130名の参加者を集めて通常開催されました。大和地域に所属する町会や自治会がAグループ(西部自治会・都営大和町4丁目アパート自治会)Bグループ(北協和会・野方南自治会・一般その他)Cグループ(中町会・一和町会・東町会)に分かれての訓練です。

<訓練1>消火器・スタンドパイプでの初期消火訓練<訓練2>煙体験・水道の蛇口見学<訓練3>AEDによる心肺蘇生訓練などを各グループが順番にこなした後、野方消防団第5分団の放水演技で終了しました。天候に恵まれ、訓練を終えた皆さんの顔は達成感で輝いていました。本当にお疲れさまでした。



おうち保育園なかの大和『ハロウィーン散歩』

10月31日(月)園児たちは動物や物語の主人公などに仮装し、まずは園内で“今夜はハロウィーンナイト”の曲に合わせて、全員でダンスを踊ってから散歩に出発です。最初は、いつもお世話になっているクリーニング屋さん、園の前のお家と文房具屋さんにご挨拶です。園児たちが「トリック・オア・トリート」と叫ぶと、用意していたお菓子を配ってくれました。最終地の啓明公園には、園長先生が扮した“カオナシ”が待っていて、園児たちは恐る恐るお菓子ももらっていました。ご挨拶をした家では“くまのプーさん”の仮装をした人が出てきたりして、町の人たちも『ハロウィーン散歩』を楽しみにしているのですね。



『<第47回>大和地区まつり』後半のご報告

後半は天気に恵まれ、会場は予想を上回る人数で賑わいました。10月9日(日)から始まった3年ぶりの『大和地区まつり』は、23日(日)で無事に幕を閉じました。企画・運営に携わった実行委員の皆さん、本当にお疲れさまでした。

6年ぶりの開催！『運動会』

10月16日(日)校名が大和小学校から美鳩小学校に変わって、初めての『地区まつり/運動会』が約300名を集めて、6年ぶりに再会されました。

開会式の後、全員で準備体操をして6種類の競技が始まりました。小・中学生の“障害物競走”に続いて、誰でも参加の“紅白玉入れ”、車椅子の少年も参加した“大玉ころがし”、幼児・小学校低学年のお菓子がもらえる“どってんころりん”、小学3年生以上と大人がチームを組んだ“地域対抗リレー”、そして最後の“パン喰い競争”は、小学生以上がコロナ禍のため口を使わず、箸でパンを取る方法で行いました。

会場になった美鳩小学校のグラウンドは、全面がフカフカの人工芝で、転んでも痛くないし、観客の皆さんは直に座って気持ちよさそうに応援していました。



センター全館で2日間の開催！『文化祭』

●10月22日(土) 実行委員長の開会の挨拶の後、地下レクホールでは、歌やダンス・紙芝居などの12組が参加した、『ふれあいステージ』が行なわれ、3階和室では12名を集めて『囲碁・将棋大会』が開催されました。

●10月22日(土) 23日(日) 1階ロビーに『喫茶コーナー』が3年ぶりにオープンし、2階の洋室全室と廊下を使って、小学生からプロの絵や書道・生け花・手芸の他パネルも展示された『作品展』が行なわれました。3階の和室では、恒例の『お茶席』が設けられました。

●10月23日(日) 地下レクホールでは、『輪投げ大会』が行なわれ、子供から大人まで47名という過去最多の参加者に楽しんでいただきました。



子どもたちの成長を感じた、啓明小学校『学芸会』

啓明小学校では、11月12日(土)に3年ぶりとなる学芸会が開かれました。この3年はコロナによって開催を見送っていたため、1・2・3年生は小学校初めての学芸会です。

児童文学や絵本などを原作とした『畑の下は大きすぎ』『アイウエオリババ』『本当の宝物』『八郎』『クレイン』『人間になりたがった猫』の劇を、それぞれ練習をした歌や動き、台詞を大きな声で披露しました。始めは緊張した面持ちでしたが、しっかりと台詞を言う子、情感たっぷりに大きく動いて役になりきる子、楽しそうに体を揺らしながら歌う子、みんながそれぞれの役を全うしました。劇が終わった後は、なんだか子どもたちが、ひとまわり大きく成長したように見えました。(小出)



自分たちの“色”を表現『美鳩小学校展覧会』

11月25日(金)、26日(土)“自分たちの色を重ね合わせ ソウゾウを超えていこう!!”をテーマに、低学年は、材料の色や素材を上手く利用しながら色鮮やかなパフェやお面などを作り、中学年はキラキラと輝く深海の世界に生息する生物や「銀河鉄道の夜」の世界観をイメージして、ステンシルなどの技法やアルミホイル、蛍光の絵の具などを使って幻想的な世界を表現。高学年は浮世絵や茶の湯など、古くから日本にある伝統文化に触れながら現代の要素も取り入れ、自分たちの色を見事に表現していました。あおぞら学級は、スウェーデン刺しゅうで作ったマスクや、南米でお祭りの際に作られるピニャータなどで、展示会場を華やかにしてくれました。全校作品「自分たちの色」では自分たちのお気に入りの“色”をテーマに、1～3年生は画用紙、4～6年生はiPadを使って生徒たちが自分で選んだ自分にしか出せない色を映像で表現し、多くの来場者を魅了しました。26日の夜にはナイトミュージアムを開催。教室や廊下がい

ろいろな光で装飾され、普段と違う学校に生徒たちも興奮していました。(黒澤・舟橋)



『<第7回>大和クリスマスコンサート』

12月3日(土) 武蔵野音楽大学学生と卒業生による、サクソフォーン四重奏が当センターレクホールで開催されました。クラシックから、馴染みのあるジブリソングやクリスマスソングの演奏の合間に話してくれる、楽器や曲の説明も楽しく、あっという間の2時間でした。今回もコロナ対策で、人数を35名に絞っての募集でしたが、募集開始の11月10日には1時間で予約が満席になってしまいました。来場された方々への感謝と、予約が出来なかった方々へのお詫びをさせていただきます。どうぞ、来年も『大和クリスマスコンサート』を楽しみにしてください。



所得税の確定申告について

《確定申告のお知らせ》
中野税務署/ ☎03(3387)8111(代)
※自動音声で案内しています。

申告書作成会場が変わりました!!

- 会場/ベルサール新宿セントラルパーク (新宿区西新宿 6-13-1 新宿セントラルパークシティ内)
- 日時/2月16日(木)~3月15日(水)の平日08:30~16:00 (09:15 相談開始)
- ★会場では、当日の「入場整理券」を配付します。また、オンラインによる事前発行を行います。入場整理券の配付状況によっては、受付を早く締め切る場合があります。
- ★申告書等の提出のみの場合は、中野税務署宛に郵送してください。
- ★会場の開設期間中、中野税務署では申告書の作成・相談は行っておりません。ただし、還付申告をされる方については、2月15日以前(平日)でも、中野税務署で相談を受け付けています。

自宅からのe-Tax(イータックス)が便利です!
国税庁ホームページ内「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成した申告書等をe-Tax送信することができます。パソコンのほか、スマートフォンでもe-Taxで簡単に申告できますので、是非ご利用ください。

【確定申告入力方法の動画】➔



特別区民税・都民税(住民税)の申告について

- 申告期間/2月16日(木)~3月15日(水)
※税の申告書はご自身で記入して、お早めにお持ちください。
- 申告方法/新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、なるべく郵送での申告をお願いします。お越しになる場合は、区役所3階1番窓口(課税係)へ
※土、日、祝日を除く08:30~17:00
- 郵送先/164-8501 中野区税務課課税係 宛
- 問合せ/03(3228)8913
中野区のホームページ「税額シミュレーション」で申告書を作成し印刷すればそのまま提出できます。ご利用ください。

【中野区税額シミュレーション】➔



YAMATO GALLERY

大和ギャラリー

■大和区民活動センター1階ホール

展示予定

- 1月28日(土)まで「新春の飾り展」
生花/21日まで、書・繻玉飾り/28日まで
- 2月1日(水)~14日(火)
「新春の絵手紙展」
- 2月15日(水)~3月4日(土)
「大和の雛まつり」
- 3月6日(月)~31日(金)
「<第14回>大和友愛会写真展」

健康体操カトレア

~高齢者の体操教室~

- 毎月第1月曜日は「みんなでワイワイ」(無料) 2月はポッチャです。
●時間/13:30~15:30
●会場/当センター地下レクホール
講師/長野誠先生(スポーツボランティア)
- 毎月第3月曜日は「椅子を使った体操」(無料) ●時間/13:30~15:30
●会場/当センター2階集会室
講師/山本明子先生(中野区トリム体操連盟会長)

センター屋上で 冷却塔改修工事を行っています。

工事終了は、令和5年2月28日を予定。下記の2事項にご注意ください。
●配管類の搬入をするクレーン車が駐輪場に駐車するため、駐輪場が狭くなります。搬入日は1月30日(月)だけです。
●工事期間中、3階和室4号室は業者利用室となるため、2月28日まではご利用出来ません。



伝言板

新型コロナの状況次第では中止になる場合もあります。館内ポスター・ホームページ・事務局でご確認ください。

■問合せ/大和区民活動センター運営委員会事務局
☎(3339)6125 Email:nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp

針・お灸・按摩 三療サービス

- 日時/毎月第3木曜日 09:30~
- 場所/当センター3階和室1・2号室
- 費用/900円(45分)
- 受付電話番号/3339-6141

受付は当日09:00から電話受付のみで、先着14名様に限らせていただきます。日本手拭2本と、バスタオルを持参してください。



<まちなかサロン> 傾聴サロンやまと

- 傾聴ボランティアと、楽しいおしゃべり!
- 開催日時/毎月第1木曜日(予約不要・祝日休み) 13:30~14:30
 - 会場/当センター2階洋室2・3号室
 - 参加費/200円(ドリンク・茶菓子)

切手を切って整理するボランティア活動 大和すたんぷクラブ 《参加者随時募集》

- 日時/毎月第2木曜日(予約不要・祝日休み) 14:00~15:30
- 会場/当センター2階洋室2・3号室
*整理していただいた切手は換金の上、ボランティア基金に積み立てています。

は尽きません。いい状況の中でも常に前を向いて、好奇心は尽きません。

「バナナクラブ」という名前は、鋭く曲がる変化球の名称に由来するので、この魔球をマスターして大会で活躍できるよう、より高いレベルを目指して練習に励んでいます。

カメラマン時代は、愛車に撮影機材を積んで日本各地をめぐる旅をしました。清流での撮影の際、バランスを崩して水にはまら、全身ずぶ濡れになりましたが、カメラだけは水面の上に腕を伸ばして守りました。「商売道具ですからね。楽しい思い出です」と笑ってお話していました。

タンゴ・手挽き珈琲など多彩な趣味の一つが料理で、今は、ブルターニュ地方の郷土料理であるガレットに凝っています。蕎麦打ちが中断して蕎麦粉がかなり残っているため、それを活用しているそうです。「次は何を作ろうかな」と、厳しい状況の中でも常に前を向いて、好奇心は尽きません。



「江戸蕎麦・讃岐うどん打ち研究会」の会長であり、卓球の「バナナクラブ」代表としても活動されている、遠藤知行さんにお話を伺いました。

遠藤さんは、フリーの産業カメラマンだった現役時代、香川県出身のスポンサーの勧めでうどん打ちを始め、3年後には蕎麦打ちにも領域を拡げて会を立上げました。コロナ禍前は12人の会員の技術研鑽の場として当センターを活用し、他地域の施設やイベントで蕎麦打ちの講習会を開いたり、イベントで200人分を打つなどのボランティア活動をしていました。デイサービスで、年越しそばをふるまった際のお年寄りの笑顔が忘れられない、と懐かしんでいます。

多彩な才能で、活動の場を主宰する
大和の
マイ★スター
58
挑戦すべし!
ボクも色んなことに

遠藤知行さん



「江戸蕎麦・讃岐うどん打ち研究会」のメンバーと



卓球「バナナクラブ」を主宰